

知りたいことにピタリ!

Pi.TA.ri.

Osaka University of Commerce

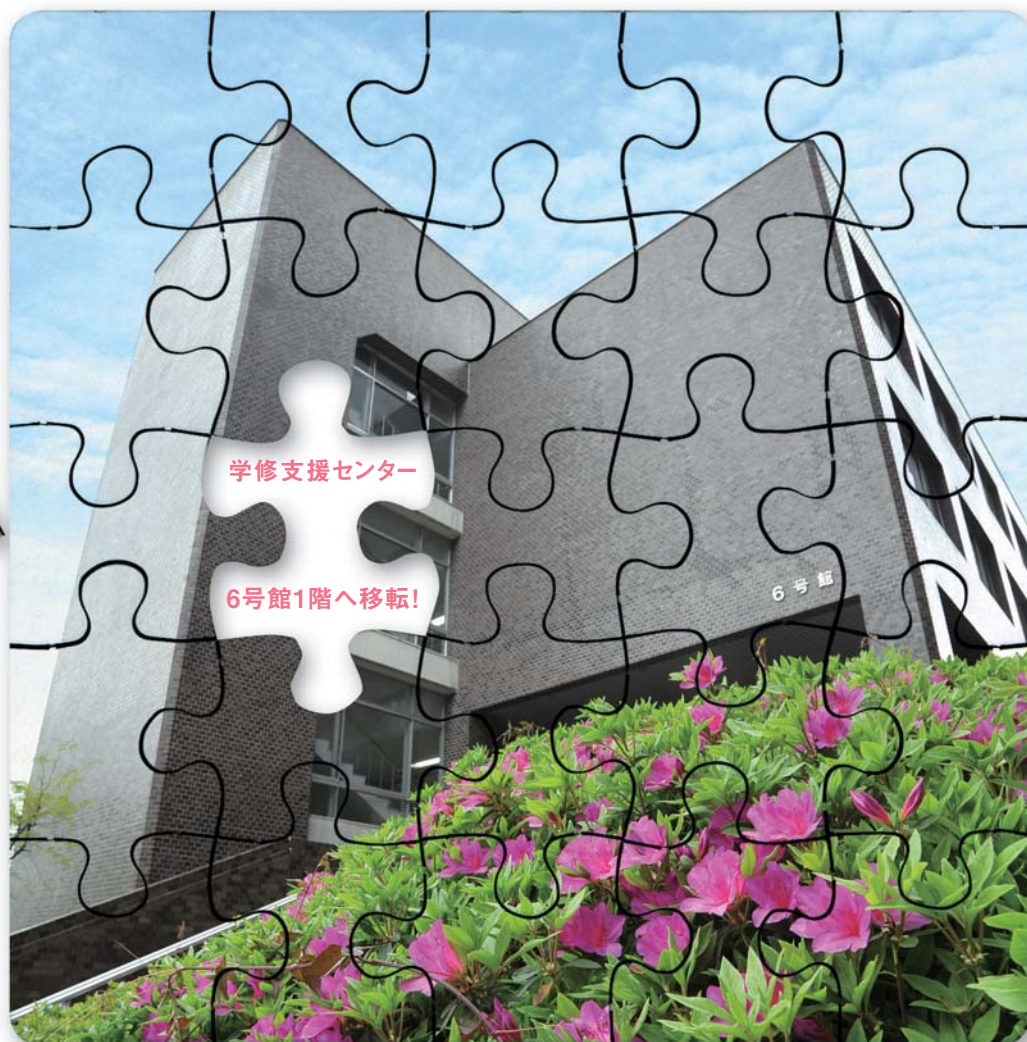
大商大の保護者向け情報誌

大阪商業大学

Brand new you.
出会いがあなたを新しくする

[ピタリ]

vol. **07**
2012 July



[6号館]

Since
1928

[特集]

親子2世代で入学

世代を越えて愛される大商大

キャリアサポート最前線

連絡帳

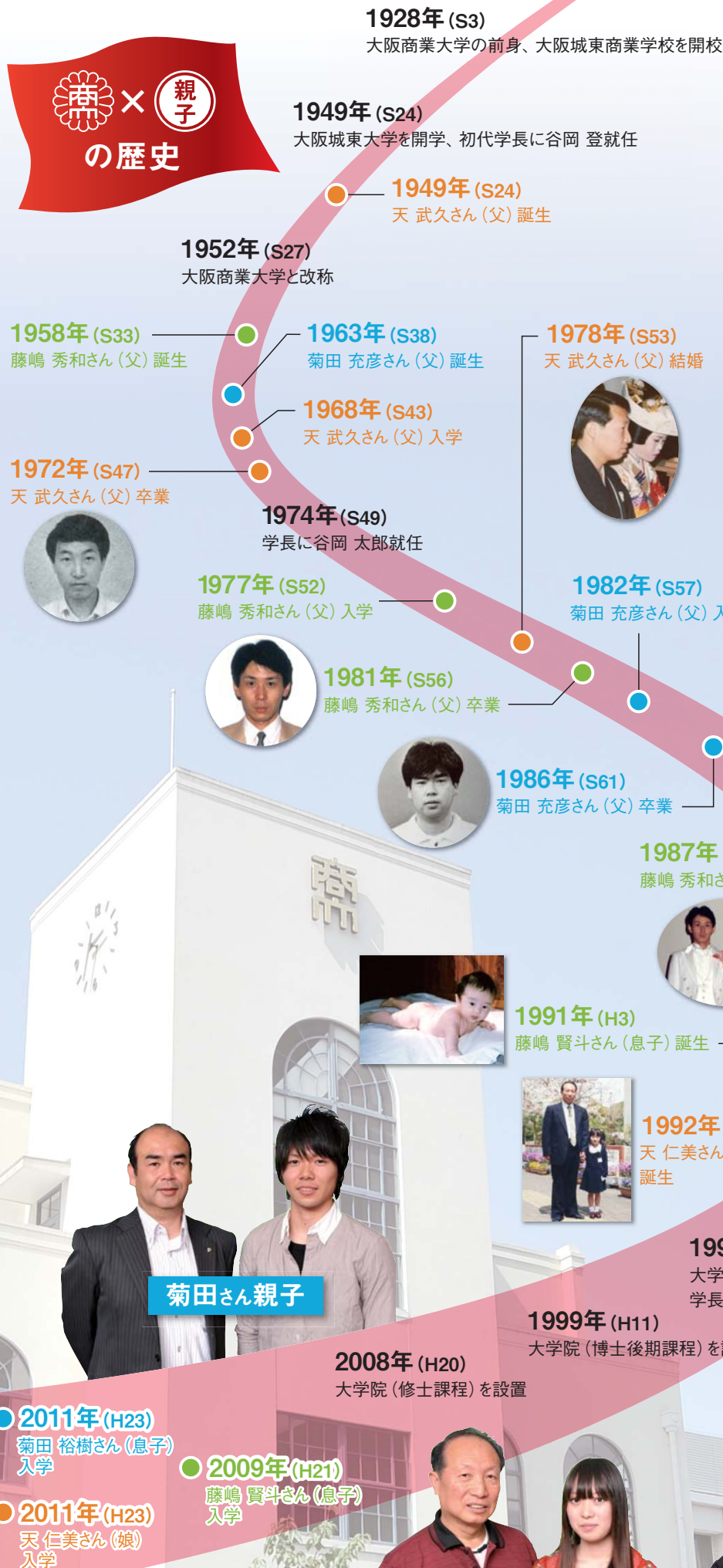
大商大フラッシュ

小耳に入れとコラム

世代を越えて愛される大商大

創立から63周年。新入生の中には、卒業生の方の子どもや孫の姿も。その根底にあるのは、大商大を愛する心。2世代にわたって本学に入学された親子3組に、大商大への思いや家族の絆について伺いました。

の歴史



菊田さん親子

天さん親子

藤嶋さん親子



きくた 菊田さん親子

[左] 菊田 充彦さん (父)
1986年3月 商経学部 経済学科
(現: 経済学部 経済学科) 卒業

[右] 菊田 裕樹さん (息子)
経済学部 経済学科 2年



▲キャリアサポート室の資格取得・就職支援に興味のある様子
▶図書館では充実した視聴覚資料に感心

◀お互いの話にうなずきながら、笑顔で会話する様子から仲の良さが伝わってきました

「人間形成の場」としての大商大。息子にも実りある大学生活を過ごしてほしいです

目標に出会うため 父の母校・大商大へ

高校時代、大学で何をしたいかがはっきりと定まっていなかったという息子・裕樹さん。父・充彦さんは「息子と一緒にいろいろな大学を探し、入試日程や費用のことなどを調べていきました。その中で、校風や雰囲気もイメージしやすく安心感もあったので、自分の母校である大商大に入学してほしいと思うようになり、息子にすすめました」と当時を振り返ります。息子・裕樹さんも「入学してからは統計学や簿記など、数字を扱う科目に面白さを感じています。簿記2級、それにファイナンシャルプランナーの資格を取り

大学生生活での出会いを 人生の糧に

父・充彦さんは自身の大学生活をこう振り返ります。「私にとって大学は学びの場であると同時に、大切な友人と毎日過ごせた貴重な場でした。卒業試験の結果発表の日に、学生食堂で自分たちの今後や将来について友人たちと議論したのが、今でも思い出に残っています。息子にも多くの友人と出会い、人間として大きく成長してほしいですね。息子・裕樹さんも「大学では中国地方や北陸地方など、関西以外から進学してきた人とも仲良くなりました。大学生

一緒に過ごす時間は 思いきり楽しむ

仕事の都合上、家に帰ってくるのはいつも夜中という父・充彦さん。親子のコミュニケーションも少ないかと思いきや、「だからこそ、休みの前日には家族で食事に行ったり、夜通しカラオケを楽しんだり一緒に過ごすようにしています。息子と殴り合いのけんかをしたこともありましたが、とにかく全力で子どもと関わるのが家のやり方なんです」と、親子の絆の深さも見せてくれました。

思い出の一枚



父

人生の節目にも大事な 友人たちがいました

大学卒業の4年後に結婚。大学時代の友人たちが、結婚を祝福してくれました。大学時代を振り返るのに、友人の存在は欠かせません。



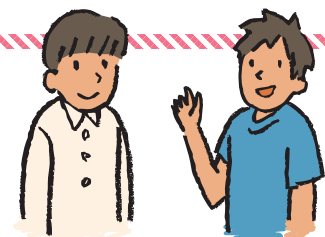
息子

友人がいるから 大学生活が2倍楽しい!

大商大での友人たち。友人の友人がつながっていった仲良しグループになりました。休み時間はたいていみんなで過ごしています。

学校情報 兄弟姉妹入学金免除制度

本学では、入学年度において、入学生の兄弟姉妹が本学の大学院または学部在学している場合(兄弟姉妹の同時入学も含む)、納入された入学金の返還を行う「兄弟姉妹入学金免除制度」を設けています。(2012年度の申請受付は、締め切りました)





ふじしま
藤嶋さん親子

[左] 藤嶋 秀和さん (父)
1981年 3月 商経学部 経営学科
(現: 総合経営学部 経営学科) 卒業

[右] 藤嶋 賢斗さん (息子)
経済学部 経済学科 4年

▶ 父・秀和さんの卒業アルバムを見ながら、様変わりした大学周辺の話題で盛り上がりました



▶ 4月にリニューアルオープンした学修支援センターの教室で、机を並べて照れ笑い



◀▼ 本学のさまざまな制度や取り組みに対し、関心と期待を抱く様子



▲ 谷岡記念館には、父・武久さんが卒業記念にもらった初代学長・谷岡登先生の直筆の短冊が展示されています



あま
天さん親子

[左] 天 武久さん (父)
1972年 3月 商経学部 経営学科
(現: 総合経営学部 経営学科) 卒業

[右] 天 仁美さん (娘)
総合経営学部 経営学科 2年

思い出の一枚



父

仲間がたくさんできた
スキー・テニスサークル

スキー・テニスと大学生活をアクティブに過ごしていました。当時のサークル仲間には、ホテルやペンションを営んでいる人も。今でも会っています。



息子

愛車のバイクで通学
行動範囲も広がりました

大学3年生のとき、成績優秀奨励学生に選ばれ経済的余裕ができたので、念願の250CCのバイクを購入しました。通学に大活躍しています。

遊びにサークルにと
充実した学生時代

「私が入学した当時の大商大の印象はいわゆる『硬派』。応援団や武道系クラブの勧誘が特に熱心だったことが印象に残っています」と、自身が大学生だった当時を懐かしく思い出す父・秀和さん。「スキー・テニスサークルでツアーを企画したり、当時は珍しかった他大との交流を目的とするツアー企画も行っていました。大学周辺には喫茶店や定食屋も多かったのも、喫茶店のインベーダーゲームに熱中していました。」一方、息子・賢斗さんは「今は喫茶店や定食屋はそんなになく、行く機会も少ないと思います。チェーン店や

のびのびとした校風への変化の中にも
「礼節を重んじる心」は根づいていました

長い歴史の中で
校風にも大きな変化が

「施設も新設されて、キャンパスも変化していますね。図書館(現JALibrary)は仮眠なんかにもよく利用しましたが、新しく立派になっていて驚きました(笑)」とキャンパス内の変化にも興味を示す父・秀和さん。古くからある施設は、耐震補強し、まだまだ現役で使っています。

息子・賢斗さんは、現在テニスサークルに所属。「活動時は高校の後輩や他大学の学生を呼んで、合同で練習をしています。父の時代のような、サークル内での厳しいルールや上下

学生食堂で過ごすことが多いですね」と話してくれました。

関係はないですね」と、体育会系独特の気風は昔よりもかなり緩やかになっている様子。「先生とも気さくに話せる雰囲気ですし、卒論やレポートの指導だけでなく、履修登録のときには相談に乗っていただくこともあります」。父・秀和さんは「やはり、私たちの時代とは大きく変わっているんですね。学生時代に、先生や先輩とのやりとりの中で、目上の人に対する敬意や気遣いといった力も身につきました。のびのびとした活動の中にも、そうした規律を守る心は残ってほしい、これからも大切にしていってほしいと思います」と、新しい時代の流れをとり入れつつ、良き伝統は守っていく教育方針に期待している様子でした。

父と娘は高校も同じ。
父のすすめで大商大へ

大学だけでなく、なんと出身高校も同じという天さん親子。父・武久さんは「商業高校だったので、高校で学んだ専門的な知識を活かしてもっとレベルの高い勉強ができるよ、と娘に大商大をすすめました」。そうした父親のすすめもあって、オープンキャンパスに参加したのが娘・仁美さんと大商大との出会いです。「にぎやかで活気のある大学だ」と感じて受験することを決めました。大商大へは、同じ高校から進学する仲間も多かったですね。女子学生は少ないですが、1年生の春に学外で行われたオリエンテー

ションのおかげで、すぐに新しい友人もできました」と、大学生活の充実ぶりを語ってくれました。

卒業記念の短冊が
今でも大切な思い出

父・武久さんが卒業したのは40年前。卒業式で受け取った短冊が大切な思い出だと語ります。「短冊にしたためられたところ転ぶようでも起き上がる。我に不倒の魂こそあれ」という当時の学長の言葉が心に強く響きました。不撓不屈の精神で挑戦するという姿勢ですね。この精神は、現学長が折に触れて学生たちに伝えている「やるかやらないか迷ったときは、やる方を選べ」という言葉にも表れている

ように、長い年月が経過した現在も大商大に受け継がれています。娘・仁美さんもその影響を受け、「卒業までに、フライングシュートやフライングシュートや簿記など、いろんな資格にも挑戦したいと思っています。それに、今年からは友人と一緒に学生スタッフとしてオープンキャンパスにも参加します」と、旺盛なチャレンジ精神を見せてくれました。父・武久さんは「大学では、大切な仲間に出会えました。娘にも、勉強に所懸命取り組みのほかももちろんですが、社会に出てからも生つながら合えるような友人にめぐり合い、充実した大学生活を送ってほしいですね」と温かいまなざしを向けていました。

思い出の一枚



父

大学1～2年生の頃
車で日本一周

大学1～2年生の頃、当時は珍しかった「車」で日本一周しました。時間を見つけては、旅行の下調べや計画書づくりに、図書館へ通っていました。



娘

入学のお祝いに
家族で香港へ旅行

大学に入学した年の春、入学記念として、家族みんなで香港へ旅行しました。仲良し家族です。年の近い姉からは、いろいろと影響を受けています。

ファシリテーター (大商大OB) より

土橋 浩介 (学生生活課 課長)
今もなお続く大商大スピリット「不撓不屈の精神」を、大商大生にずっと引き継いでいてもらいたいです。



篠山 和義 (学生相談室 室長)
親子同じ母校で大学生活を過ごされたお父様とご子女からは、特別な絆を感じました。



吉田 充 (学生生活課 サブマネージャー)
三者三様の卒業生の思いや在学生の考え、変わりゆく本学の姿に感慨深いものがありました。



学校情報

オープン
キャンパス
2012

7/22(日)、8/5(日)、8/10(金)、8/19(日)、9/9(日) 各日 10:00～15:00 (受付 9:30～)

本学では、上記の日程でオープンキャンパスを開催しています。本学を深く知る絶好の機会となっています。保護者の方のご参加も大歓迎です。ご子女の兄弟・姉妹にもお声掛けいただき、ぜひご参加ください!!

参加申込不要

2012年度就職行事カレンダー

全学年

5月〜7月

キャリアサポ塾(平日毎日開催)

5月〜1月

大人と話そう会(毎月1回開催)

2年生

1月11日〜18日

就活準備ガイダンス

1月21日〜26日

就職適性診断テスト

3年生

5月 7日〜11日

スタートガイダンス

5月14日〜18日

筆記試験対策講座クラス分けテスト

5月21日〜26日

ガイダンス「就活の進め方」

5月28日〜31日

就職適性診断テスト

6月 1日〜21日

筆記試験対策講座(一般常識・SPI)①②③

6月22日〜7月12日

自己分析講座①②③

7月13日〜26日

履歴書作成講座①②

9月24日〜27日

進路登録票提出

10月 2日〜12日

ガイダンス「業界研究」①②

10月16日〜19日

ガイダンス「就職サイト活用法」

10月22日〜26日

ガイダンス「履歴書・ESブラッシュアップ」

10月31日〜11月 6日

SPI模試

11月14日・16日

ガイダンス「リクルートメイク」

11月19日〜29日

ガイダンス「ビジネスマナー」①②

11月 7日〜13日

一般常識模試

11月 9日〜12月21日

個別面談

12月 4日・ 6日

学内合同企業セミナー

1月 7日〜21日

面接対策講座①②

2月 6日〜 8日

グループディスカッション対策講座

2月12日

学内合同企業セミナー

14日・18日・19日

2月 26日

マッチングセミナー

随時

学内単独企業セミナー

4年生

5月 9日〜 6月19日

個別面談

5月16日・17日

学内合同企業セミナー

7月10日・11日

7月17日〜19日

未内定者ガイダンス

10月30日・31日

12月18日・19日

随時

単独企業セミナー

※日程・内容などは、追加・変更になる場合があります。

準備期「ビジネス・インターンシップ」

Pick up

企業で仕事を体験する「ビジネス・インターンシップ」を実施しています。3年生の夏休みを利用して興味ある企業にアプローチし、ビジネスの現場を体験できるチャンス。実習前に研修やガイダンスを実施するので、不安や疑問を解決した上で希望の業界に挑めます。

ビジネス・インターンシップ派遣先

- アイン食品
- カワイ事務機
- コノエ
- ニューオータニ
- ヒューマンラボ
- 吉川運輸
- 大阪経済大学
- 大林組
- 奈良日産自動車
- 日本旅行
- ナジックアイサポート
- 海外技術者研修協会

- エース証券
- グルメ軒屋
- ジュンテンドー
- ビッグナラ
- 榎本薬品
- 西尾レントオール
- 大阪商工会議所
- 竹中工務店
- 日興商会
- 野村證券
- ユー・コミュニティホテル
- 三菱UFJモルガン・スタンレー証券

- ガナッブ
- コーナン商事
- トラジャルウエスト
- ビップ
- 丸善
- 大阪サッカークラブ
- 大新社
- 東大阪市役所
- エイチ・アール・オーサカ
- カースキャリアセンター

など

対策期「就職試験対策講座」

Pick up

SPI対策

言語能力検査と非言語能力検査で、コミュニケーション力や計算力などを判定するSPI(適性検査)。パターンや解答法を繰り返し練習し、事前準備できる講座です。

②自己分析

企業に自分をアピールするには、自分自身を理解することから。幼少期から現在までを振り返ったり、自己および他己分析を行い自分の短所と長所を見つめます。

③履歴書・エントリーシート対策

企業独自のエントリーシートや履歴書の書き方が身につく講座。アピールポイントを具体的なエピソードを交えて、効果的に伝える表現方法などを指導します。

④面接対策

面接官の質問に答えられるよう、会話の展開方法や話のまとめ方、話す手順などを身につけます。さらに挨拶をはじめとした入退室時のマナーも修得できます。

活動期「学内合同企業セミナー」

Pick up

全国の優良企業、約500社が参加する「学内合同企業セミナー」を、年5回以上開催しています。採用担当者から会社の概要や企業が求める人物像、採用のポイントなどを直接聞ける貴重な機会。業界研究や企業研究はもちろん、学生は企業への自己PRの場として活用できます。

キャリアサポート最前線

2011年度就職決定率がアップ！
万全のサポート体制で結果を出す。

2011年度卒業生の就職決定率は95%以上と昨年度よりもアップ！
学生の満足と好調な実績につながる、本学の就職支援を紹介します。

2011年度就職実績(5月1日現在)

就職決定率
95.2%
(女子97.1%)

求人倍率
7.86倍
(全国平均1.23倍)

【業種別就職状況】

製造業 13.3%

サービス業 23.4%

卸売業 19.3%

小売業 22.1%

金融・保険業 2.6%

不動産業 3.4%

公務員 2.6%

教員 0.9%

不明 0.2%

農林・漁・鉱業 0.7%

建設業 5.5%

運輸・旅客業 4.8%

情報・通信業 1.2%

【地域別就職状況】

近畿 71.2%

関東 14.6%

中部 3.9%

北陸 2.5%

北海道・東北 0.5%

九州・沖縄 1.4%

四国 2.5%

中国 3.4%

(本社所在地)

【主な就職先】

建設・不動産業

●大和ハウス工業

●鹿島建設

●福屋工務店

製造業

●伊藤園

●ノーリツ

●フジキン

運輸・旅客業

●福山通運

●大和物流

●関空エンタープライズ

情報・通信業

●郵便局

●パイオン

●ライト通信

卸売・小売業

●ニトリホールディングス

●イトキン

●丸善

金融・保険業

●SMBCフレンド証券

●京都銀行

●三井住友海上火災保険

サービス業

●グリー

●セコム

●JA

公務員・他

●刑務官

●関東信越国税局

●東大阪市役所

などその他多数

卒業生の就職活動体験談

在学中に業界をしっかりと見極めて、希望通り製薬会社就職。将来は管理職を目指して！

人と話することが好きな私は、大学入学当初から「営業がやりたい」と思っていました。ただ、どんな企業で働けばいいのかわからなくて、「早く就職活動を始めれば、企業のことかわかる」と考えました。1年生のときからキャリアサポート室に行き、「企業見学会」などに参加していました。3年生になつて、キャリアサポート室主催の「企業セミナー」や「特訓講座」、昼休みに開催される「キャリアサポ塾」など、あらゆる就職支援プログラムに参加。エントリーシートの書き方、面接のコツなどを

学びました。久光製薬にエントリーしたのは、ドラッグストアでアルバイトをしていて、業界研究をした上で製薬業界に魅力を感じたから。説明会、二次試験、個別面接を経て春に内々定をいただきました。

入社後は営業として広島支店に配属。3年目を迎え、広島県全域のドラッグストアチェーン、小売店など約700店舗を任されるように。将来の目標は久光製薬初の女性管理職になることです。第一人者となり、女性が働きやすい環境をつくっていききたいです。

岡田 紗依さん

経済学部 経済学科 2010年3月卒業
久光製薬株式会社 広島支店 薬粧事業部
西日本統括部 中国ブロック 勤務

06 | Pi.TA.ri. | 05



新入生の皆さん、 ようこそ大商大へ!!

新入生が新生活に早くなじめるように、大学生活をより良い形でスタートしてもらえように、本学では入学式の前後1週間で新入生のためのオリエンテーションを行っています。オリエンテーションでは履修や学生生活についての説明会、定期健康診断などを行い、その後、1泊2日の学外研修を行っています。

生の友達づくりや、先輩学生や教職員との交流を目的として実施しています。初日は、福井県観光連盟の皆様に協力いただき、福井市大安禅寺の副住職ら十数名の指導のもと、約1100人の新入生がサンドーム福井のアリーナに並び25分間の座禅に取り組みました。夜は、宿泊先の福井県あわら温泉で基礎演習1の授業やグループミーティングを行いました。翌日は、滋賀県

の琵琶湖畔で飯盒炊爨を満喫しました。2012年度は、学外研修プログラムに参加できなかった学生を対象に、後日、学内で交流し親睦を深めてもらう機会を新たに設けました。

新入生には、同級生や先輩学生、教職員との新しい出会いを糧に、今後楽しく充実した大学生活を送ってもらいたいと思います。



▲座禅体験で自分と向き合う



▲飯盒炊爨とカレーづくり



▲宿泊先での授業「基礎演習1」



▲薬物・アルコールなど学生生活にひそむ危険についての講演



▲宿泊先での授業「基礎演習1」

News 1

2012年度 成績優秀奨学生を表彰

6月13日(水)、本学ユニバーシティホール蒼天にて、2012年度成績優秀奨学金授与式を行いました。成績優秀奨学金制度は、本学の建学の理念「世に役立つ人物の養成」に資する事業の一環として、勉学意欲が高く成績が優秀な学生を支援するために設けられたものです。これは、本学学生の保護者をはじめとする建学の精神に賛同する方々からの協力費(教育後援協力費)によって成り立っています。

2012年度も24年生の成績優秀者60名それぞれに、谷岡一郎学長から奨学金15万円が授与されました。授与式での学長の激励の言葉を受けて、各学年の奨学生代表は、「これからも勉学に励み、粘り強く何事にも挑戦したい」「この奨学金を学費に充て、部活動と勉学を両立しながら、将来の夢を実現したい」「資格取得のために、奨学金を役立てたい」など、抱負を語りました。



News 2



課外活動で大学生活を さらに楽しく!

本学では、五者団体(学生会本部・体育会本部・文化会本部・放送局・応援団)と30の体育会系クラブ、15の文化会系クラブが、課外活動にいらしています。2012年5月1日現在のクラブ生の

人数は、1110人(五者団体120人、体育会系クラブ664人、文化会系クラブ326人)です。いずれのクラブも一生懸命練習に励んでいます。各クラブへの応援をよろしく願います。

「聞え! 商大! メールマガジン」
登録はこちら



News 3

スポーツセンター 公式WEBサイトリニューアル!



<http://ouc.daishodai.ac.jp/sports/>

2012年度春季主なクラブ大会成績

(6月5日現在)

ウエイトリフティング部 第72回全日本ウエイトリフティング選手権大会
●85kg級 7位 下原 卓朗さん(公共経営3年)
第58回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会
●85kg級 3位 下原 卓朗さん(公共経営3年)

空手道部 第46回関西学生空手道個人選手権大会
●男子個人組手 -60kg級 3位 平野 皓大さん(公共経営3年)
●男子個人組手 -67kg級 優勝 岡本 小鉄さん(商2年)
●男子個人組手 -75kg級 準優勝 坂井 聡さん(経営4年)
●男子個人組手 -75kg級 3位 黒川 大和さん(公共経営3年)
●男子個人組手 +75kg級 3位 溝口 弘樹さん(商1年)
●女子個人組手 -55kg級 3位 山田 里奈さん(公共経営3年)
第50回西日本大学空手道選手権大会
●男子団体組手 3位 溝口 弘樹さん(商1年)
●優秀選手賞 溝口 弘樹さん(商1年)
●女子団体組手 ベスト8

サッカー部 ●第41回関西学生サッカー選手権大会 ベスト32

準硬式野球部 ●阪神六大学準硬式野球春季リーグ戦 1部2位

ソフトテニス部 関西学生ソフトテニスシングルス選手権大会
●ベスト8 荒川 篤さん(経済4年)
●関西学生ソフトテニス春季リーグ戦 2部1位(1部昇格決定)

卓球部 ●関西学生卓球春季リーグ戦 2部5位

バスケットボール部 ●第39回関西学生バスケットボール選手権大会 ベスト16



バスケットボール部▲



ソフトテニス部▲



ボクシング部▲



▲空手道部
FISU第8回世界大学空手道選手権大会
出場決定(スロバキア)
全日本選出 黒川 大和さん(公共経営3年)



Excellent
Person



経済の動きに関心を持つこと

経済学を学ぶ上で大切なことは、現実の経済の動きに常に関心を持って観察することである。例えば、最近ガソリンの値段がじりじりと上昇している。家計の圧迫になっているはずだ。ここで大切なことは、どうしてガソリンの値段が上がっているのだろうと考えることである。原油に対する世界的な需要の増大や中東情勢に対する不安の高まりから原油の値段が高騰していること、ひとこに比べて円安になっていることなどが原因である。それでは先行きどうなるのだろうということも考える必要がある。しかし、これが大問題となる。経済の動きをもっともらしく後講釈をすることはできても、先行きを言い当てることはとても難しいことである。新興国の景気回復はどうか、オイルシェール（石油になる前段階の炭化水素分を多く含む堆積岩）の開発はどれくらいの

スピードで進んでいるのか、為替レートの先行きはどうか、こうした問題に確信を持って答えられる人はいない。特に為替レートについては、論者によって全く正反対の議論が行われている。論者によっては1ドル50円になる、別の論者によれば数年内に1ドル1,000円になるという。経済の先行きを見ることは大変難しいことである。要は、間違ってもよいから自分なりの見方で、先行きのことを考える習慣を日頃からつけることである。その結果、大きなチャンスを見つけれられるかもしれない。

経済学部 経済学科
専門分野「金融論」
佐和 良作教授

第61回御厨祭のご案内

テーマ：『Keep on』

会場：本学キャンパス内全域

日時：10月26日(金) -----

- 第10回大商大ビジネス・アイディアコンテスト
ファイナルプレゼンテーション
- ステージ企画
ーMOGIー1グランプリ
ークラブ企画(ダンス・軽音・吹奏楽) etc.

10月27日(土) -----

- ステージ企画
ー大道芸人 etc.

10月28日(日) -----

- ステージ企画
ーBINGO大会
●ファイナルコンサート

昨年の実行委員長は
すごい人でした。
僕も頑張ります!!



※内容は、追加・変更になる場合があります。
お問い合わせは、大学祭実行委員会まで。
☎ 06-6781-8367

〔大学祭実行委員長〕
加地 純己さん(経営4年)

エコ活動～クールビズ実施中です～

本学では、エコ活動として2012年度もクールビズを実施しています。5月7日(月)～9月30日(日)の冷房期間中、冷房設定温度を28℃としています。対象施設は、各課室事務室・研究室・講義室・S-terrace・GATEWAY・蒼天・Re/Ra/Ku・ラビックホールなどです。期間中の男性職員の服装は、クールビズスタイル(ノーネクタイ)になります。また、全国的に求められている節電に協力するために、キャンパス全体の節電に積極的に取り組んでいます。ご理解とご協力をお願いします。



2011年度クールビズ・節電実施による成果

削減されたガス量：原油に換算して13.0kl(ドラム缶65本分)
削減されたCO₂量：杉の木が1年間に吸収する量に換算して23.0t(杉の木1,643本分)

第9回比較地域研究所講演会のご案内

日時：2012年7月7日(土) 14:00～17:00
(受付13:00～)

会場：本学ユニバーシティホール蒼天

テーマ：現代世界とヨーロッパ統合：EUの歴史・現状・未来
ーどうなる東アジア、日本への影響

要旨：ヨーロッパ統合の将来について、その歴史的背景を検討し、ヨーロッパの状況が東アジア・日本に与える影響について考える

講師：成城大学 法学部 教授 木畑 洋一 氏

お問い合わせは、学術研究事務室まで。☎ 06-6785-6139

連絡帳

学費の納入について

●2011・2012年度入学の方

学費の納入は、口座振替(口座引落)です。口座振替依頼書および口座振替通知を3月に保証人の方へ送付しています。下記の期日に口座振替を行いますので、事前に口座残高のご確認をお願いします。

●2010年度以前入学の方

学費の納入は、銀行窓口でお振り込みください。前期学費の振込用紙(納付書)を第1期・第2期分を合わせて、4月3日(火)までに保証人の方へ送付しています。また、後期学費の振込用紙(納付書)は、第1期・第2期分を合わせて、10月3日(水)までに保証人の方へ送付します。

前期	第1期 納入期日	2012年4月27日(金)	後期	第1期 納入期日	2012年10月29日(月)
	第2期 納入期日	2012年7月27日(金)		第2期 納入期日	2013年1月28日(月)

前期試験について

7月30日(月)～8月4日(土)に、2012年度前期試験を行います。定期試験に関する注意事項や試験時間割は、試験期間のおよそ2週間前に教務課掲示板・大学ポータルシステム「S-Navi!」などでお知らせします。

なお、学生の方への成績発表は大学ポータルシステム「S-Navi!」で行います。9月15日(土)～29日(土)、大学ポータルシステム「S-Navi!」(パソコン版のみ)から成績の確認ができます。保証人の方には、9月下旬に別途成績通知書を郵送します。単位取得状況などは、教育懇談会の際に具体的にお話しますので、保護者の皆様の教育懇談会へのご参加をお待ちしています。

学修支援センターリニューアルオープンのお知らせ

学修支援センターは、2012年4月に6号館1階に移転し、リニューアルオープンしました。同センターは、学生の方の基礎学力向上と学習意欲の促進を目的とした「サポート学習」・「楽習アワー」を実施し、授業での疑問を解決したい、資格取得に向け基礎を固めたいなどのニーズに対応しています。



くつろぎスペースも充実▲

また、新たに学修支援課を設置し、学生の相談総合窓口として、履修や学習上のさまざまな相談に対応しています。

窓口業務受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00
※ただし、大学休業期間を除きます。

お問い合わせは、学修支援課まで。☎ 06-6785-6297

谷岡記念館リニューアルオープンのお知らせ

耐震工事に伴い一時的に休館していました谷岡記念館は、2012年4月より、リニューアルオープンしています。同館内設置の商業史博物館・学園資料室は随時見学できますので、どうぞご利用ください。



登録有形文化財▲

開館時間：月曜日～土曜日 10:00～16:30
※ただし、大学休業期間は休館です。

お問い合わせは、学術研究事務室まで。☎ 06-6785-6139

2012年7月～2013年1月の学事予定

- 7/16(月・祝) 月曜日通常授業
- 7/22(日) オープンキャンパス
- 7/27(金) 前期第2期学費納入期日
- 7/30(月)～8/4(土) 前期試験期間
- 8/5(日)・10(金)・19(日) オープンキャンパス
- 8/6(月)～9/21(金) 夏期休業期間
- 9/6(木) 成績発表(前期卒業対象者のみ) 追・再試験受験料納入手続日
- 9/9(日) オープンキャンパス
- 9/10(月)～12(水) 追・再試験期間
- 9/15(土) 成績発表
- 9/16(日)・23(日) 教育懇談会
- 9/20(木) 学位記授与式(前期卒業)
- 9/21(金) 前期終了
- 9/24(月) 後期授業開始
- 9/24(月)～28(金) 後期履修登録期間
- 10/8(月・祝) 月曜日通常授業
- 10/26(金)～28(日) 御厨祭(大学祭)
- 10/29(月) 後期第1期学費納入期日
- 11/23(金・祝) 金曜日通常授業
- 12/25(火)～1/5(土) 冬期休業期間



2013年

- 1/7(月) 後期授業再開
- 1/7(月)～9(水) 卒業論文受付期間
- 1/19(土)～20(日) 大学入試センター試験(キャンパス内立入禁止)
- 1/23(水) 学長褒章式
- 1/28(月) 後期第2期学費納入期日
- 1/29(火)～2/7(木) 学年末・後期試験期間



※日程・内容などは、変更になる場合があります。

建学の理念「世に役立つ人物の養成」

思いやりと礼節

基礎的実学

柔軟な思考力

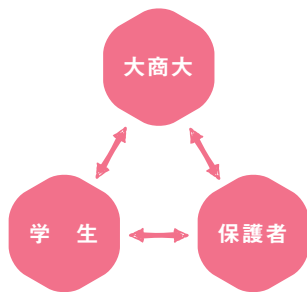
楽しい生き方

出会いがあなたを楽しくする

Brand new you.

How to Pi.TA.ri.

保護者と学生と大学がつながり合える場所“大阪商業大学版PTA”をコンセプトに、保護者の知りたいことに「ピタリ=Pi.TA.ri.」とくる本学発信の情報誌です。3者が触れ合えるコミュニケーションツールとして、そして保護者の皆様の“情報共有の場・親子の会話促進剤”になるような冊子を目指しています。年2回(7月・1月)発行です。



How to 教育懇談会

申込締切 7月20日(金)まで

右記の日程で、教育懇談会を開催します。教育懇談会では、本学の教育方針・就職支援・学生支援について紹介します。また、ご子女の修学・学生生活・就職状況などを個別に説明します。教職員と保護者の方々との交流会も用意しています。詳しくは、同封の『教育懇談会のしおり』をご覧ください。保護者の皆様のご参加をお待ちしています。

日程	地域
9月16日(日)	本学
9月23日(日)	福井 大津 岡山 広島 徳島 高松 松山 高知

Pi.TA.ri. アンケートにお答えください！

保護者の皆様のご意見・ご感想をお寄せください。アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で50名様に「図書カード(500円分)」を進呈します。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

《回答方法》

①アンケート用紙を郵送(切手不要)

同封のアンケート用紙(宛名ラベルシールが貼られています)に、必要事項をご記入の上、同封の封筒(教育懇談会の参加票郵送と兼用になっています)に入れて、ご投函ください。

②アンケート用紙をFAX

◆06-6781-8438

同封のアンケート用紙(宛名ラベルシールが貼られています)に、必要事項をご記入の上、上記FAX番号へご返送ください。

③アンケートフォームに入力

◆<http://ouc.daishodai.ac.jp/campuslife/magazine/pitari.html>

上記WEBページにアクセスいただき、アンケートフォームに必要事項をご入力後、送信ボタンを押してください。



回答締切
9月21日(金)まで

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりしました皆様の個人情報は、安全かつ適切な管理を行います。アンケートは回答方法によって、お答えいただく内容が一部異なります。お答えいただいた内容を本誌で紹介することがあります。その際は、個人を特定しないよう掲載します。あらかじめご了承ください。

大商大公式WEBサイト
2012年5月リニューアル

Pi.TA.ri. [ピタリ] vol.06クイズ答え A.②みくりやさい

編集後記



▲My Pi.TA.ri.「大商大生の頃のTK(21歳)」

この小阪の学び舎に入学・入職と通い始めて、30回目の春を迎えることができました。歳月が経つのは本当に早いもので、今回2世代入学者の方へインタビューをして、私も大商大に入学したときの私の両親と同年代になったのだと実感しました。

今思えば、九州の小さな町から知り合いも誰もいない大阪へ、頼りない(今もそうです(笑))息子を送り出した父母の気持ちを考えると、さぞかし心配だったのだと思います。

当時は携帯電話やパソコンなど一般的に普及していない時代で、両親と連絡を取る方法が手紙が公衆電話に限られていました。たまに実家から送られてくる宅配便の中に添えられた、母の手紙にはとても元気づけられ、また、それが届くことが何よりの楽しみであったことを記憶しています。

今は携帯電話やメールなどでいつでも簡単に親子の連絡が取れる良い時代になったと思います。しかしながら、常日頃から親子がお互いに思いを馳せる機会が少なくなったような、少し寂しい気もしています。親子のコミュニケーションをいつまでも大切にしたいですね。

TK



大阪商業大学

Osaka University of Commerce

【経済学部】経済学科

【総合経営学部】経営学科・商学科・公共経営学科

Pi.TA.ri. [ピタリ] vol.07 2012年7月2日発行

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

TEL 06-6782-2297(学生生活課直通) FAX 06-6781-8438

URL <http://ouc.daishodai.ac.jp>

本冊子は大阪商業大学教育後援運営委員会からの支援事業により製作されたものです。